

◆ News Release ◆

各位

株式会社阪急阪神エクスプレス

循環型クールチェーンサービス開始

阪急阪神エクスプレスは、「環境にやさしいビジネスモデル」を推進するアンバリゾ社(本社・フランス、詳しくは下記サイトをご参照ください)とのコラボレーションで循環型クールチェーンサービスを構築し、3月1日より医薬品の航空輸送を中心にDoor-to-Doorサービスを開始します。

<https://www.emballiso.com/ja/>

【使用する保冷梱包資材】

◆アンバリゾ社製「パレットシッパー」

*サイズ：3種類

外寸(単位mm)で 1)大型 2400x1545x1575、2)中型 1545x1315x1575、3)小型 1545x1170x1575

*管理温度帯：1)冷蔵(+2℃～8℃)、2)定温(+2℃～+25℃)

*保冷剤：PCM(Phase Change Material、位相変化)保冷剤、水性保冷剤

*温度維持可能時間：最大189時間



【輸送フロー】

◆温度管理のトライアル輸送(プロセスマッピング)を繰り返した欧州向けの事例

*神奈川県内のお客様物流倉庫に「パレットシッパー」(保冷梱包資材)搬入

<起点0時間>

*資材組立、貨物搬出、保冷車輸送、

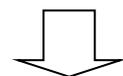
当社成田国際ロジスティクスセンター(NGLC)搬入

<この間8時間>

*NGLCにてラベリング、輸出通関、航空会社上屋搬入、航空機搭載

<この間17.5時間>

顧客物流倉庫



当社NGLC



航空会社上屋

*アムステルダム空港到着

<この間15時間>

*アムステルダム空港内保冷倉庫搬入、保管、輸入通関、搬出

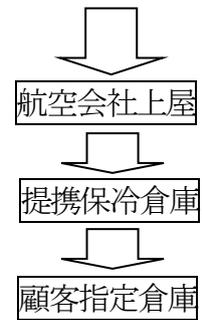
<この間20時間>

*当社オランダ法人提携保冷倉庫搬入、保管(指定納品日時までの待機)

<この間15.5時間>

*提携倉庫搬出、指定納品先まで保冷車輸送、納品完了

<この間3時間> ※全工程 79 時間



【サービスの特長】

- *大型サイズの保冷梱包箱を標準装備、利便性向上
- *混載に投入、積載効率も良くコストメリット向上
- *発着地双方で、CEIV Pharma(*1)認証・GDP(*2)認証取得事業者が対応(提携先含む)
- *+2°C~+25°Cの温度帯で管理可能
- *輸送後の梱包資材、保冷剤はアンバリゾ社にて無料回収可能
- *再利用、リサイクルを通じてCO2 排出量削減に貢献
- *海外発サービスも提供(ベトナム発欧州向サービスも同時にスタートします)

当社は、高度な輸送品質と安全性を保証するとともに、環境への負荷を軽減する医薬品物流のネットワークを拡充してまいります。

(*1)CEIV Pharma(シー・イー・アイ・ブイ ファーマ)

“The Center of Excellence for Independent Validation in Pharmaceutical Logistics”の略。

IATA(International Air Transport Association,国際航空運送協会)が、GDPに適合する航空輸送における品質認証として策定したグローバルでの統一基準。

(*2)GDP

“Good Distribution Practice”の略で医薬品のサプライチェーンにおける輸送・保管に関する品質を保証する適正流通基準。国によって独自の基準があるが、2010年にWHO(世界保健機関)が策定したGDPガイドラインが国際統一基準の魁であり、EUでは法制化されている。日本では2018年に厚生労働省から「日本版GDPガイドライン」が発出され、コロナ禍でのワクチン輸送を契機にGDPへの認識が高まっている。

以上

—————<本件に関するお問い合わせ先>—————

※お客様：株式会社阪急阪神エクスプレス 東日本第一営業部 営業一課

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 KHD 東京ビル 7階

TEL:050-3818-2196 メールアドレス: temp-solution@jp.hh-express.com

※報道関係：株式会社阪急阪神エクスプレス 総務人事部 総務課

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 KHD 東京ビル 9階 TEL:03-6745-1450